学校給食運営業務補助非常勤職員設置要綱

平成29年12月28日 29川教健給第1487号

(目的)

第1条 この要綱は、川崎市教育委員会非常勤職員に関する規則(昭和63年川崎市教育委員会規則第3号。 以下「規則」という。)及び「川崎市教育委員会非常勤職員に関する取扱要領」(平成17年3月3日付け16川教庶第1274号。以下「要領」という。)に基づき、学校給食運営業務補助非常勤職員(以下「運営業務補助員」という。)について、必要な事項を定めるものとする。

(種別及び職務)

- 第2条 運営業務補助員は、要領第2条第2号に規定する第2種非常勤職員とし、次の各号に掲げる職務に 従事する。
 - (1) 献立・食材のチェック及び指導に関すること
 - (2) 各学校との連絡調整に関すること
 - (3) 調理業者との連絡調整及び指導に関すること
 - (4) 衛生検査、各種調査・集計等に関すること
 - (5) 学校給食システムにかかる管理・運営に関すること
 - (6) その他、学校給食全般の運営業務に関すること

(任用)

- 第3条 運営業務補助員は、次に掲げる要件を満たす者から、健康給食推進室長が選考し、庶務課長の合議 を経て総務部長の決裁を受けなければならない。
 - (1) 前条に掲げられる職務の遂行能力があると認められる者
 - (2) 栄養士法(昭和22年法律第245号)第2条第1項の規定による栄養士免許を有する者
- 2 運営業務補助員の任期は、原則として1年以内とする。
- 第3条の2 前条第1項の選考に当たっては公募を行うこととする。ただし、川崎市職員の定年等に関する 条例(昭和59年川崎市条例第38号)又は職員の定年等に関する条例(昭和58年神奈川県条例第28号)の適用を受けていた職員で、定年に達したことにより退職した者又は勧奨を受けて退職した者のうち、 非常勤の職の職員として任用するもの(以下「再雇用非常勤職員」という。)については、この限りでない。

(定数)

第4条 運営業務補助員の定数は、健康給食推進室に1名とする。

(身分及び任用の更新)

- 第5条 運営業務補助員の身分は、地方公務員法(昭和25年法律第261号)第3条第3項第3号に規定 する非常勤とする。
- 2 運営業務補助員の任用の更新については、規則第5条の規定による。

(退職)

- 第6条 運営業務補助員は次の各号のいずれかに該当するときは、その日をもって退職する。
 - (1) 任用期間が満了した日
 - (2) 退職を願い出て承認があった日
 - (3) 再雇用非常勤職員にあっては、満65歳に達した日以降における最初の3月31日
 - (4) 死亡したとき

(守秘義務)

第7条 運営業務補助員は、職務上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

(勤務日及び勤務時間等)

- 第8条 運営業務補助員の勤務日は、月曜日から金曜日までの週4日で健康給食推進室長の指定した日とする。
- 2 前項の規定により健康給食推進室長の指定した日が、国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日、1月2日及び同月3日並びに12月29日から同月31日までと重なった場合は、 その日については勤務を要しない日とする。
- 3 運営業務補助員の勤務時間は、午前9時から午後5時15分までとする。ただし、必要な場合は1日の 勤務時間が7時間15分を超えない範囲内で、あらかじめ健康給食推進室長が指定した時間に変更するこ とができる。また、所定の勤務時間の途中に60分間の休憩時間を置くものとする。

(年次有給休暇)

- 第9条 運営業務補助員に対して、別表第1に掲げる区分に応じた年次有給休暇を、原則として1日を単位 に付与することができる。ただし、4月1日から翌年3月31日までの期間(以下「会計年度」という。) の中途で任用された運営業務補助員については、その会計年度内において任用した月に応じて別表第2に 規定する日数を付与することができる。
- 2 第5条の規定に基づき、任用期間の更新又は再度の任用をされた場合において、前年度(直近1年度に限る。)に付与した年次有給休暇の日数のうち使用しなかった日数がある場合は、当該年度に限り繰り越すことができる。

(特別休暇)

第10条 運営業務補助員に対して、要領に定めるところにより特別休暇を付与することができる。

(育児休業)

第11条 運営業務補助員は、要領に定めるところにより育児休業をすることができる。

(部分休業)

第12条 教育長は、運営業務補助員が請求した場合において、要領に定めるところにより部分休業を承認することができる。

(報酬)

第13条 運営業務補助員には、第1種報酬及び第2種報酬を支給する。

2 第1種報酬の月額は、次のとおりとする。

1週間の勤務日数	勤務時間	午前9時から 午後5時15分まで (7時間15分勤務)
4	Ħ	194,000円

- 3 第2種報酬の額は、要領第15条第3項及び第4項に定めるところによる。
- 4 前各項に規定する第1種報酬及び第2種報酬の支給方法は、正規職員の例による。

(月の中途任用又は退職等の場合の第1種報酬)

- 第14条 運営業務補助員が月の途中において任用された場合の当該月の第1種報酬額は、当該月の初日から任用日の前日までの間の本来勤務すべき日数に1日の勤務時間数を乗じて得た額に、第16条に定める勤務1時間当たりの第1種報酬額を乗じて得た額を前条第2項の第1種報酬月額から減額する。
- 2 運営業務補助員が月の中途において退職した場合の当該月の第1種報酬額は、退職日の翌日から当該月の末日までの間の本来勤務すべき日数に1日の勤務時間数を乗じて得た額に、第16条に定める勤務1時間当たりの第1種報酬額を乗じて得た額を前条第2項の第1種報酬月額から減額する。ただし、死亡退職の場合は、全額支給するものとする。

(第1種報酬の減額)

第15条 運営業務補助員が勤務日に勤務しないときは、年次有給休暇及び特別有給休暇を除くほか、その 勤務しない1時間につき、次条に定める勤務1時間当たりの第1種報酬額を、第13条第2項に定める第1 種報酬月額から減額して支給する。

(勤務1時間当たりの第1種報酬額)

第16条 運営業務補助員の勤務1時間当たりの第1種報酬額は、1,546円とする。

(費用弁償)

- 第17条 運営業務補助員がその職務のため出張するときは、川崎市報酬及び費用弁償額並びにその支給条例(昭和22年川崎市条例第12号)第5条第2項及び第3項の規定に基づき、川崎市旅費支給条例(昭和22年川崎市条例第21号)別表の4等級に相当する旅費又は川崎市職員の市内出張旅費に関する規則(昭和37年川崎市条例第50号)の規定による旅費を費用弁償として支給する。ただし、旅費条例別表の特等級の者に随行する場合は、日当を除くほか特等級の者と同額まで旅費を支給することができるものとする。
- 2 前項の費用弁償の支給方法は、正規職員の例による。

(服務)

第18条 健康給食推進室長は、運営業務補助員について、その勤務状況を出勤簿及び出張命令簿によ

- り把握するとともに、その職について任用時に定めた服務が守られるよう指揮監督しなければならない。
- 2 健康給食推進室長は、運営業務補助員が服務に違反した場合、心身の故障のためその業務の遂行に 支障があり、又はこれに堪えられない場合その他その職に必要な適格性を欠く場合は、直ちに総務部 長に報告するとともに、適切な措置を行うものとする。

(社会保険の適用)

第19条 運営業務補助員に対する社会保険の適用については、健康保険法(大正11年法律第70号)、 厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)、雇用保険法(昭和49年法律第116号)及び介護保険 法(平成9年法律第123号)の定めるところによる。

(公務災害等の補償)

- 第20条 運営業務補助員の公務上の災害又は通勤による災害の補償は、川崎市議会の議員その他非常勤の 職員の公務災害補償等に関する条例(昭和42年川崎市条例第35号)の定めるところによる。
- 2 運営業務補助員が公務上の災害又は通勤による災害を受け、勤務日に勤務しない場合、当該期間に対す る第1種報酬及び第2種報酬は支給しない。

(健康診断)

第21条 1週間の勤務日数が4日である運営業務補助員には、正規職員に準じて健康診断を実施する。

(定めのない事項)

第22条 この要綱に定めのない事項については、労働基準法(昭和22年法律第49号)その他関係法令の定めるところによる。

(委任事項)

第23条 この要綱の施行について必要な事項については、その都度健康給食推進室長が定める。

附 則 (平成29年12月28日 29川教健給第1487号)

(施行期日)

この要綱は、平成30年 1月 1日から施行する。

附 則 (平成30年 3月29日 29川教健給第1825号)

(施行期日)

この要綱は、平成30年 4月 1日から施行する。

別表第1 (第9条関係)

	勤続年数ごとの休暇日数					
1週間の勤務日数	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	
4日	7 日	8日	9 日	10日	12日	
	13日	15日	15日	15日	15日	

備考 従前の任用から引き続いて再度の任用をされた運営業務補助員については、再度の任用以 後の勤務年数に応じてこの表を適用するものとし、それぞれ下段の休暇日数を付与するものとす る。

別表第2 (第9条関係)

	勤 続 年 数 ご と の 休 暇 日 数							
1週間の勤務日数	4月~9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
4 日	7日	3 目	3 日	2 日	2 日	1日	1日	